

議会要覧

令和7年版



福岡県春日市議会

春日市の概況

概要

春日市は、「弥生銀座」と呼ばれ、弥生時代の遺跡が市内各所に点在しています。また、江戸時代に灌漑用に造られた数多くの溜池が街に潤いを与える自然環境に恵まれ、また福岡市の南側に隣接する住宅都市です。

面積は14.15km²で、東西4km、南北5.3kmのひし形に近い円形をした福岡県下最小の市で、九州地方では1番目に人口密度が高い(※)地域です。

※令和2年国勢調査による



沿革

明治22年4月1日、町村制施行により那珂郡の一部であった上白水村、下白水村、小倉村、須玖村、春日村の5村が合併し、春日村と改称。当時は、戸数416戸、人口2,389人の純農村地域でした。

大正13年、現在の西鉄天神大牟田線の開通に伴い、春日原駅が開設され、駅前には野球場やラグビー場、テニスコート、競馬場などが設けられ、大変にぎわいました。その後昭和に入り戦時体制が強くなると、小倉兵器廠(兵器工場)などが設置され、戦後は米軍基地や陸上自衛隊基地なども新設されるなど、村勢は大きく変化しました。

昭和28年1月1日、町制施行により春日町と改称し、昭和32年には福岡県施行の春日原土地区画整理事業が完了しました。この頃から福岡都心部から近距離であることや、都心部に比べて生活環境が良好であるため、都心部勤労者の「住宅都市」として急激に人口が増加してきました。

昭和47年4月1日、3万人市制特例法により市制を施行し、春日市と改称しました。同年6月に返還された米軍基地跡地には、福岡県営春日公園や福岡県立春日高校、九州大学大学院、優良な住宅地などが整備されました。「健康と文化の公園都市」の創造を標榜し、令和2年度に「住みよさ実感都市 かすが」を目指す第6次総合計画を定め、現在に至っています。

市町村制施行	年月日	世帯数(世帯)	人口(人)	人口密度(人/km ²)
村制施行	明治22年4月1日	416	2,389	168
町制施行	昭和28年1月1日	2,943	14,076	994
市制施行	昭和47年4月1日	13,947	45,016	3,181
現在	令和7年4月1日	51,380	111,647	7,890

議会の構成

議員定数・現員数

定数	20人
現員数	20人
任期	令和5年5月1日～令和9年4月30日

党派別 (令和7年3月31日現在)

党派	公明党	日本共産党	れいわ新選組	日本維新の会	無所属
人数	4	1	1	1	13

会派別 (令和7年3月31日現在)

会派	春陽会	春令会	創政会	公明党	翔春会	明社会
人数	2	2	2	4	2	2

※ 会派に所属しない議員は6名

年齢別 (令和7年3月31日現在)

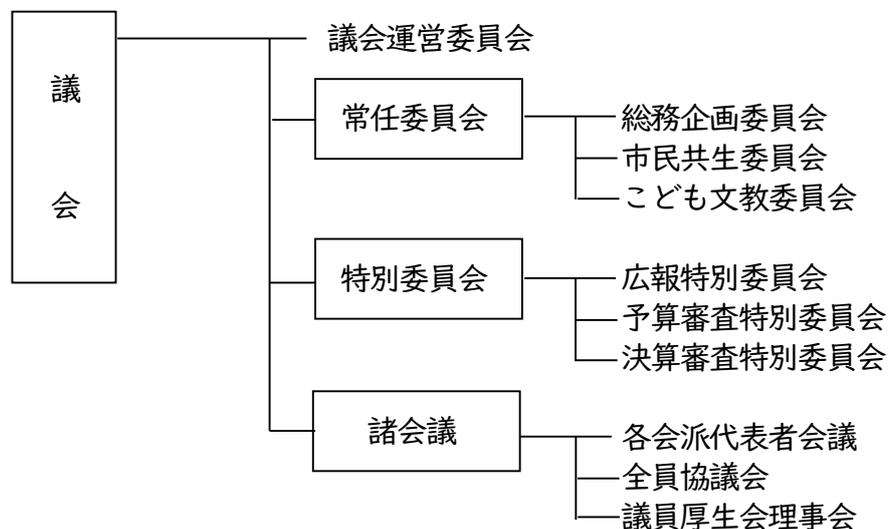
年齢	30～39	40～49	50～59	60～69	70～
人数	2	2	6	7	3

最年少34歳、最年長78歳、平均年齢59.3歳

当選回数別 (令和7年3月31日現在)

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回
人数	6	3	5	5	1	0	0

構成



常任委員会の所管事項

(令和7年3月31日現在)

名称	定数	所 管 事 務
総務企画	8人	経営企画部の所管に属する事項 総務部の所管に属する事項 会計管理者及び監査委員の所管に属する事項 選挙管理委員会の所管に属する事項 都市整備部の所管に属する事項 他の委員会に属しない事項
市民共生	6人	市民部の所管に属する事項 地域共生部の所管に属する事項
こども文教	6人	協働推進部の所管に属する事項 農業委員会の所管に属する事項 こども支援部の所管に属する事項 教育委員会の所管に属する事項

本会議開催状況（定例会）

(令和6年)

会 期		会期日数	本会議 日数	傍聴者数	延べ会議時間
定例会	2月22日～ 3月21日	29日	6日	65人	15時間16分
	6月 6日～ 6月24日	19日	5日	61人	11時間10分
	9月 2日～ 9月26日	25日	5日	30人	9時間27分
	12月 2日～12月18日	17日	5日	31人	11時間 2分
	合 計	90日	21日	187人	46時間55分

本会議開催状況（臨時会）

(令和6年)

会 期		会期日数	本会議 日数	傍聴者数	延べ会議時間
臨時会	1月30日～ 1月30日	1日	1日	0人	22分
	5月17日～ 5月17日	1日	1日	0人	36分
	合 計	2日	2日	0人	58分

機構・職員数

定数 7人

現員 6人

事務局長(1) — 議事課長(1) — 議事担当係長(1) — 議事担当(3)

議決事件及び議決の態様(令和6年)

(1) 市長提出付議事件

① 種類別

区 分		件 数
地方自治法 第96条 議決事件	条 例	37
	予 算	29
	決 算	6
	上記以外(15号除く)	4
その他の案件 (法96条15号含む)		10
専 決 処 分 案 件		5
計		91

② 議決態様別

区 分	件 数
原 案 可 決	68
修 正 可 決	0
否 決	0
同意・認定・承認	23
不同意・不認定・不承認	0
審議未了・撤回・その他	0
翌年へ継続	0
計	91

(2) 議員提出(委員会提出含む)付議事件

① 種類別

区 分	件 数
条 例	0
規 則	0
意 見 書	8
決 議	1
そ の 他	4
計	13

② 議決態様別

区 分	件 数
原 案 可 決	8
修 正 可 決	0
否 決	5
同 意	0
審議未了・その他	0
翌年へ継続	0
計	13

会議日数（令和6年）

常任委員会（令和6年）

名 称	委 員 会 開 催 日 数			行政視察	合 計
	会期中	閉会中	小 計		
総務企画	19日	10日	29日	5日	34日
市民共生	21日	9日	30日	5日	35日
こども文教	14日	8日	22日	3日	25日
計	54日	27日	81日	13日	94日

特別委員会（令和6年）

名 称	委 員 会 開 催 日 数			行政視察	合 計
	会期中	閉会中	小 計		
予算審査	6日	0日	6日	0日	6日
決算審査	5日	0日	5日	0日	5日
広報特別	8日	8日	16日	3日	19日
計	19日	8日	27日	3日	30日

議会運営委員会

名 称	委 員 会 開 催 日 数			行政視察	合 計
	会期中	閉会中	小 計		
議会運営	15日	15日	30日	3日	33日

全員協議会・各会派代表者会議

名 称	人数	所 管 事 項	開催日数
全 員 協 議 会	20人	一部事務組合議会の報告等	13日
各会派代表者会議	8人	意見書案の調整、会派に関する事等	11日

議会運営委員会

概要 平成3年6月から法定の委員会として設置。おおむね、定例会中に2回、議会閉会中に月1回の間隔で開催し、議会運営の全般について協議を行っている。

構成 委員は、2人以上の所属議員を有する会派から所属議員数に応じて選出し、7人で構成。正副議長は委員外議員として出席する。

所管事項 ①会期日程に関すること
②議事の進行に関すること
③議案等の委員会付託に関すること
④議員提出議案、意見書案及び決議案の取扱いに関すること
⑤議会人事に関すること
⑥各種委員の推薦に関すること
⑦その他議会運営に必要な事項に関すること など

広報特別委員会

概要 平成12年9月に議会報編集特別委員会として法定化。委員会は原稿等の校閲を行い、記事に対し責任を負う。また、ホームページに関する管理及び調査研究を行う。

原稿の作成については、一般質問は質問者、委員会審査報告は編集委員、行政視察報告は常任（議運）委員長、会派視察報告は会派代表、市議会の評価は議運委員長が作成する。

議会事務局職員は、原稿・写真撮影・レイアウト・校正などの事務を処理する。

なお、令和元年度に広報広聴委員会へ、令和5年度に広報特別委員会へそれぞれ名称を改めた。

構成 委員は、総務企画委員会から2名、市民共生委員会及びこども文教委員会から各1人を選出し構成。

各会派代表者会議

概要 平成7年6月の会派制導入に伴い設置され、会派間の意見調整、連絡及び協議等を行っている。

構成 議長、副議長及び各会派の代表者で構成。

協議事項 ①会派に関すること
②議会に関する申し合わせに関すること
③意見書案及び決議案の調整に関すること
④その他協議を必要と認めること

議員厚生会理事会

概要 議員厚生会理事会は、会員（春日市議会議員）の福利厚生並びに資質向上を図り、もって議会の円滑な運営に寄与するために設置している。

構成 理事は、各会派及び無会派から1人を選出し、7人で構成。

一部事務組合議会

名 称	任 期	人 数
春日那珂川水道企業団議会	4年	5人
春日・大野城・那珂川消防組合議会	4年	3人
春日大野城衛生施設組合議会	4年	3人
筑慈苑施設組合議会	4年	2人
筑紫自治振興組合議会	2年	1人
福岡都市圏南部環境事業組合議会	4年	2人

委員会の傍聴

委員会は、条例により原則公開としている。

委員会の傍聴状況（令和6年）

委 員 会 名	傍聴者数
総務企画委員会	7人
市民共生委員会	4人
こども文教委員会	0人
議会運営委員会	29人
広報特別委員会	0人
予算審査特別委員会	1人
決算審査特別委員会	4人

公聴会の実施状況

開 催 日	委員会	件 名	公 述 人	
			賛成者	反対者
昭和51年12月11日	総 務	都市計画税の創設について	3人	3人
昭和55年 2月 9日	文教経済	大規模小売店舗の進出について	5人	5人

参考人の出席

開 催 日	委員会	件 名	人 数
令和3年 1月 8日	議会運営	春日市放課後児童クラブに関する一部の市議の活動内容について	2人

議 案 審 議

議案配付と提案理由の説明

定例会初日に上程される議案の配付は、招集日の5日前（3月定例会は7日前）までに行う。

考案

定例会初日の本会議終了後に、全議員で議案の概要について説明を受けているもの。

議案等の質疑

議案に対する質疑は本会議2日目に行う。

質疑者は、あらかじめ議長に発言通告書を提出しなければならない。

質疑の回数は、3回までとする。（時間制限なし）

議案付託

議案は、原則として所管の常任委員会に付託する。議案内容によっては、特別委員会に付託する。議員提出議案等は、委員会付託を省略することもある。

委員会別議案付託件数（市長提出分）

	総務文教	市民厚生	地域建設	議会運営	特 別	省 略	合 計
2年	39	48	22	0	2	0	111
3年	34	30	12	0	4	0	80
4年	43	37	15	0	3	0	98
5年（3月まで）	10	12	6	0	2	2	32

	総務企画	市民共生	こども文教	議会運営	特 別	省 略	合 計
5年（4月から）	24	16	11	0	1	14	66
6年	44	32	5	0	3	7	91

予算・決算の審査方法

当初予算

- 一 般 会 計 3月定例会で予算審査特別委員会を設置し、付託する。
- 特 別 会 計 及 び 企 業 会 計 3月定例会で所管の常任委員会に付託する。

補正予算

- 一 般 会 計 総務企画委員会に付託する。
- 特 別 会 計 及 び 企 業 会 計 所管の常任委員会に付託する。

決 算

- 一 般 会 計 9月定例会で決算審査特別委員会を設置し、付託する。
- 特 別 会 計 及 び 企 業 会 計 9月定例会で所管の常任委員会に付託する。

意見書・決議

意見書案・決議案の提出

意見書案・決議案は、提出者が案文を作成する。

請願の願意に基づく意見書案・決議案の提出については、紹介議員が案文を作成する。

請願・陳情・要望等

紹介議員

議長は、紹介議員にならない。

委員長は、自己が所属する委員会の審査事項となる請願の紹介議員にならない。

議員は、自己が所属する委員会の審査事項となる請願の紹介議員になることを差し控える。

締切日

定例会開会日の翌日以降に受理した請願は、次の定例会に上程する。

審査方法

(請願)

請願文書表を作成して、全議員及び執行部に配付する。

所管の委員会に付託し、審査後、本会議で審査結果の報告、採決となる。

(陳情・要望等)

陳情・要望書等の写しを、全議員及び執行部に配付する。

所管の委員会に送付し、委員会で積極的に論議し、その結果を文書で議長に報告する。

審査結果の通知

請願の審査結果については、すべて請願者（複数の場合は代表者）に文書で通知する。

なお、請願の願意に基づいた意見書や決議が可決されたときは、その写しを同封する。

請願、陳情・要望等件数（令和6年）

	総務企画	市民共生	こども文教	議会運営	特別	合計
請願	0	1	0	0	0	1
陳情・要望等	1	1	0	0	0	2
合計	1	2	0	0	0	3

一 般 質 問

質問通告書

質問通告書の受付は、定例会前に開議する議会運営委員会の日の翌日（その日が土曜日、日曜日、祝日の場合は、次の平日。）の午前10時から、本会議初日の前日の午後4時まで。

締切後、一般質問通告一覧表を作成し、議員、執行部及び傍聴者に配布している。

代表質問は行っていない。

発言順位

発言順位については、定例会1日目に開催される調整会議で決める。

発言の方法

発言の方法は、一括質問方式と一問一答方式の選択方式。

一括質問方式は、1項目につき3回以内（再々質問まで）。

質問時間は30分以内。

関連質問は許可しない。

発言場所

質問者は、1回目は登壇、2回目以降は質問席で行う。

答弁者は、すべて登壇。

一般質問者数・項目数

(令和6年)

定例会	質問者数	項目数	延べ時間 (答弁を含む)
3月	14人	15項目	10時間02分
6月	16人	18項目	9時間42分
9月	9人	11項目	5時間53分
12月	15人	21項目	9時間28分
合 計	54人	65項目	35時間05分

議会の情報提供等

本会議及び委員会の会議録

本会議の会議録については、音声データを事業者に渡し、反訳から製本（50部）までを委託している。次回の定例会開会前までに作成し、製本した会議録は、各議員、執行部（部長職以上）、情報公開コーナー、西出張所、図書館に配付している。また、会議録は、市議会のウェブサイトから検索システムで閲覧することができる。

各委員会の会議録については、音声データを事業者に渡し、反訳の作成のみ委託している。

なお、平成29年3月1日以降に開かれた委員会の会議録については、市議会のウェブサイトから閲覧することができる。

予算（令和7年度当初）	会議録作成業務委託料（※委員会記録委託料も含む）	6,528千円
予算（令和7年度当初）	会議録検索システム使用料	660千円
予算（令和7年度当初）	会議録検索システムデータ更新業務	817千円

市議会だより

創刊	昭和47年6月1日
発行回数	年4回
発行日	次回定例会開催月（3・6・9・12月）の1日
規格・ページ	A4判・平均16ページ（全ページ4色カラー）
印刷部数	約52,900部（1回当たり）
配布対象	配送委託により市内全世帯、事業所等に配布
予算（令和7年度当初）	2,719千円

本会議録画映像の配信状況

本会議の録画映像をYouTubeにより配信している。（平成28年12月定例会から配信開始。作業は事務局職員が対応している。）

本会議ライブ映像（生中継）の配信状況

ケーブルテレビと市役所1階市民ロビーにおいて、本会議の様子を放映している。
令和3年6月定例会から、YouTubeでライブ配信を開始している。

議会棟の主な改修状況

平成4年に、現在の春日市役所行政棟及び議会棟が完成し使用を開始した。

平成26年9月～11月にかけて議場の放送設備を改修し、赤外線マイク、タッチパネルシステム、大型モニターなどを設置した。（事業費：31,698,000円）

平成29年8月～11月にかけて全員協議会室のマイク等音響設備を改修した。（設計監理業務委託料：496,800円、工事金額：6,642,000円）

会議資料のペーパーレス化

令和3年6月定例会から議員1人につき1台のタブレットを貸与し、議案説明資料等をデータで閲覧することとした。（令和3年9月定例会から、紙資料の配付を原則廃止している。）

タブレット端末の貸与は令和6年3月末で廃止し、政務活動費で端末購入代を半額（75,000円を上限）充当可能とした。

声の広報の発行

ボランティア団体により、録音による声の「かすが市議会だより」が発行されている。

市内の視覚障がい者8世帯に配布している。

定例会ポスターの掲示及び一般質問通告一覧表の配布

公民館、市内の郵便局及び金融機関に、定例会のポスターと一般質問通告一覧表を議員が配布している。

議会報告会の開催状況（令和6年）

議会活動の報告と市民との意見交換を行うため、全議員で開催している。なお、令和6年度はオンライン（Zoom）と対面で1回ずつ開催した。

◆8月24日（土）開催分

対面で開催し、16人の参加があった。

1部 委員会報告（所管事務調査中間報告）

委員会	報告内容
議会運営委員会	テーマ「議会改革について」
総務企画委員会	// 「地域課題解決のためのDXについて」
市民共生委員会	// 「市民が健やかで、支え合って暮らすまちづくりについて」
こども文教委員会	// 「切れ目のない子ども・子育て支援について」

2部 意見交換会

議会報告、議会改革、市議会に期待すること等について意見交換を行った。

◆9月21日（土）開催分

オンライン（Zoom）で開催し、17人の参加があった。

1部 委員会報告（所管事務調査中間報告）

委員会	報告内容
議会運営委員会	テーマ「議会改革について」
総務企画委員会	// 「地域課題解決のためのDXについて」
市民共生委員会	// 「市民が健やかで、支え合って暮らすまちづくりについて」
こども文教委員会	// 「切れ目のない子ども・子育て支援について」

2部 意見交換

議会報告、議会改革、市議会に期待すること等について意見交換を行った。

報 酬 ・ 給 与 等

議員報酬等（平成21年12月1日施行）
 期末手当（令和7年4月1日施行）

区 分	報酬（月額）
議 長	589,200円
副 議 長	515,400円
常任・議運委員長	480,500円
議 員	470,600円
市 長	952,100円
副 市 長	783,600円
教 育 長	703,900円

議員期末手当	
6月期	1.725月分
12月期	1.725月分
<hr/>	
合 計	3.45月分
加算率	15%

旅費

（平成16年4月1日施行）

車 賃	宿 泊 手 当	宿 泊 料
実費	2,400円	実費（上限：国家公務員に準拠）

費用弁償 1日につき 1,000円（平成21年4月1日施行）

政務活動費 月額 12,500円／人（議員又は会派に交付）（平成27年5月1日施行）

交際費 議長 30万円 [参考] 市長 50万円、教育長 15万円

行政視察

所管事務調査（行政視察）旅費 予算額

常任委員会	1人当たり	135,000円
議会運営委員会	1人当たり	135,000円(任期中の2年目及び3年目に実施)
広報特別委員会	1人当たり	135,000円(任期中の1年目及び2年目に実施)

視察の実施状況

委員会	年月日	視察先	調査事項
総務企画	R 6 . 1 . 1 5	千葉県我孫子市	シティプロモーションの取組みについて
	R 6 . 1 . 1 6	埼玉県北本市	シティプロモーションの取組みについて ふるさと納税の寄附額拡大の取組みについて
	R 6 . 1 . 1 7	神奈川県横須賀市	ふるさと納税の寄附額拡大の取組みについて
	R 6 . 1 0 . 3	大分県中津市	防災分野のデジタル技術を活用した取組みについて
	R 6 . 1 0 . 4	香川県高松市	データ連携基盤の共同利用の推進について
市民共生	R 6 . 2 . 1	埼玉県志木市	健康寿命伸ばしマッスルプロジェクトについて
	R 6 . 2 . 2	神奈川県相模原市	民生委員協力委員制度について
	R 6 . 2 . 1 4	佐賀県鹿島市	民生委員協力委員制度について
	R 6 . 8 . 6	栃木県宇都宮市	うつのみや健康ポイント事業について
	R 6 . 8 . 7	東京都立川市	たちかわ健康ポイント事業について
こども文教	R 6 . 5 . 2 0	静岡県袋井市	幼小中一貫教育について
	R 6 . 5 . 2 1	大阪府箕面市	幼保小の架け橋プログラムについて
	R 6 . 5 . 2 2	兵庫県明石市	0歳児見守り訪問「おむつ定期便」について あかしこども広場について
議会運営	R 6 . 5 . 1 4	東京都小金井市	議会に対する市民の意識調査について 主権者教育について
	R 6 . 5 . 1 5	福島県会津若松市	市民参加型政策サイクルについて
	R 6 . 5 . 1 6	福島県喜多方市	市民と議会の意見交換会について 各常任委員会からの政策提言について
広報特別	R 6 . 4 . 1 2	宮崎県日向市	日向市議会Instagram及びひゅうが市議会だよりについて
	R 6 . 5 . 7	埼玉県さいたま市	議会だよりの編集について
	R 6 . 5 . 8	栃木県栃木市	議会だよりの編集について 動画による議会広報について
	R 6 . 5 . 9	東京都柏江市	議会だよりの編集について

視察来庁団体一覧表（令和6年）

No.	月 日	縣市町議会名	人数	調 査 事 項
1	1月19日	愛知県東海市	5	西鉄天神大牟田線連続立体交差事業について
2	2月5日	神奈川県座間市	8	シティプロモーションについて
3	4月17日	神奈川県茅ヶ崎市	8	クラウドファンディング型ふるさと納税について
4	5月10日	兵庫県姫路市	6	議会報告会について
]5	7月5日	埼玉県川口市	1	夜間戸別収集の取り組みについて
6	7月8日	埼玉県鴻巣市	3	コミュニティ・スクールと地域コミュニティの連携事業について
7	7月11日	福井県大野市	4	議会報告会について
8	7月12日	宮城県	14	子育て支援や子育て環境の充実に係る取組について
9	11月5日	大分県中津市	1	議員、職員体制について 協働のまちづくりについて

(令和7年4月1日現在)

職員定数・現員数

区 分	定数 (人)	現員数 (人)
議会事務局	7	6
市長事務部局	371	371
教育委員会事務局	35	30
監査事務局	3	3
選挙管理委員会事務局	2	2
農業委員会事務局	1	1
計	419	413

※ 市職員数の合計は、413人（週5日勤務の法定再任用職員を含む）。

派遣等職員数

派 遣 先	人数 (人)
内閣府	1
福岡県	1
福岡県自治振興組合	1
福岡都市圏南部環境事業組合	2
春日大野城衛生施設組合	2
福岡県市長会	1
筑紫地区介護認定審査会	1
計	9

市の財政

一般会計当初予算
歳入

区 分		令和7年度		令和6年度		増減率 %
		予算額(千円)	構成比(%)	予算額(千円)	構成比(%)	
自主財源	市 税	14,703,778	34.6	13,620,004	32.0	8.0
	分担金及び負担金	252,944	0.6	247,220	0.6	2.3
	使用料及び手数料	544,654	1.3	585,246	1.4	-6.9
	財産収入	49,176	0.1	128,349	0.3	-61.7
	寄附金	332,500	0.8	381,501	0.9	-12.8
	繰入金	765,635	1.8	1,303,644	3.1	-41.3
	繰越金	300,000	0.7	300,000	0.7	0.0
	諸収入	997,469	2.3	746,108	1.8	33.7
	小 計	17,946,156.0	42.2	17,312,072.0	40.8	3.7
依存財源	地方譲与税	197,624	0.5	211,397	0.5	-6.5
	利子割交付金	14,473	0.0	3,786	0.0	282.3
	配当割交付金	92,406	0.2	67,377	0.2	37.1
	株式等譲渡所得割交付金	82,549	0.2	78,619	0.2	5.0
	法人事業税交付金	197,067	0.5	173,686	0.4	13.5
	地方消費税交付金	2,395,545	5.6	2,382,608	5.6	0.5
	環境性能割交付金	44,156	0.1	47,901	0.1	-7.8
	国有提供施設等所在市町村助成交付金	2,416	0.0	2,430	0.0	-0.6
	地方特例交付金	110,704	0.3	618,764	1.5	-82.1
	地方交付税	5,171,917	12.2	4,865,643	11.4	6.3
	交通安全対策特別交付金	18,227	0.0	18,275	0.0	-0.3
	国庫支出金	10,363,245	24.4	9,057,846	21.3	14.4
	県支出金	3,881,765	9.1	3,678,983	8.7	5.5
	市 債	1,988,800	4.7	1,945,400	4.6	2.2
小 計	24,560,894	57.8	23,152,715	54.5	6.1	
合 計	42,507,050	100.0	40,464,787	95.3	5.0	

歳出

区 分		令和7年度		令和6年度		増減率 %
		予算額(千円)	構成比(%)	予算額(千円)	構成比(%)	
議会費	282,920	0.7	268,812	0.7	5.2	
総務費	4,461,906	10.6	4,968,227	12.3	-10.2	
民生費	21,352,692	50.2	19,544,259	48.3	9.3	
衛生費	2,706,891	6.4	2,879,154	7.1	-6.0	
労働費	34,737	0.1	34,163	0.1	1.7	
農林水産業費	53,182	0.1	51,738	0.1	2.8	
商工費	369,516	0.9	353,322	0.9	4.6	
土木費	5,033,632	11.8	4,912,884	12.0	2.5	
消防費	1,180,997	2.8	1,115,363	2.8	5.9	
教育費	4,397,899	10.3	3,710,275	9.2	18.5	
災害復旧費	11	0.0	11	0.0	0.0	
公債費	2,581,136	6.1	2,576,795	6.4	0.2	
諸支出金	4,854	0.0	4,631	0.0	4.8	
予備費	46,677	0.1	45,153	0.1	3.4	
合 計	42,507,050	100.1	40,464,787	100.0	5.0	

特別会計当初予算

(単位：千円)

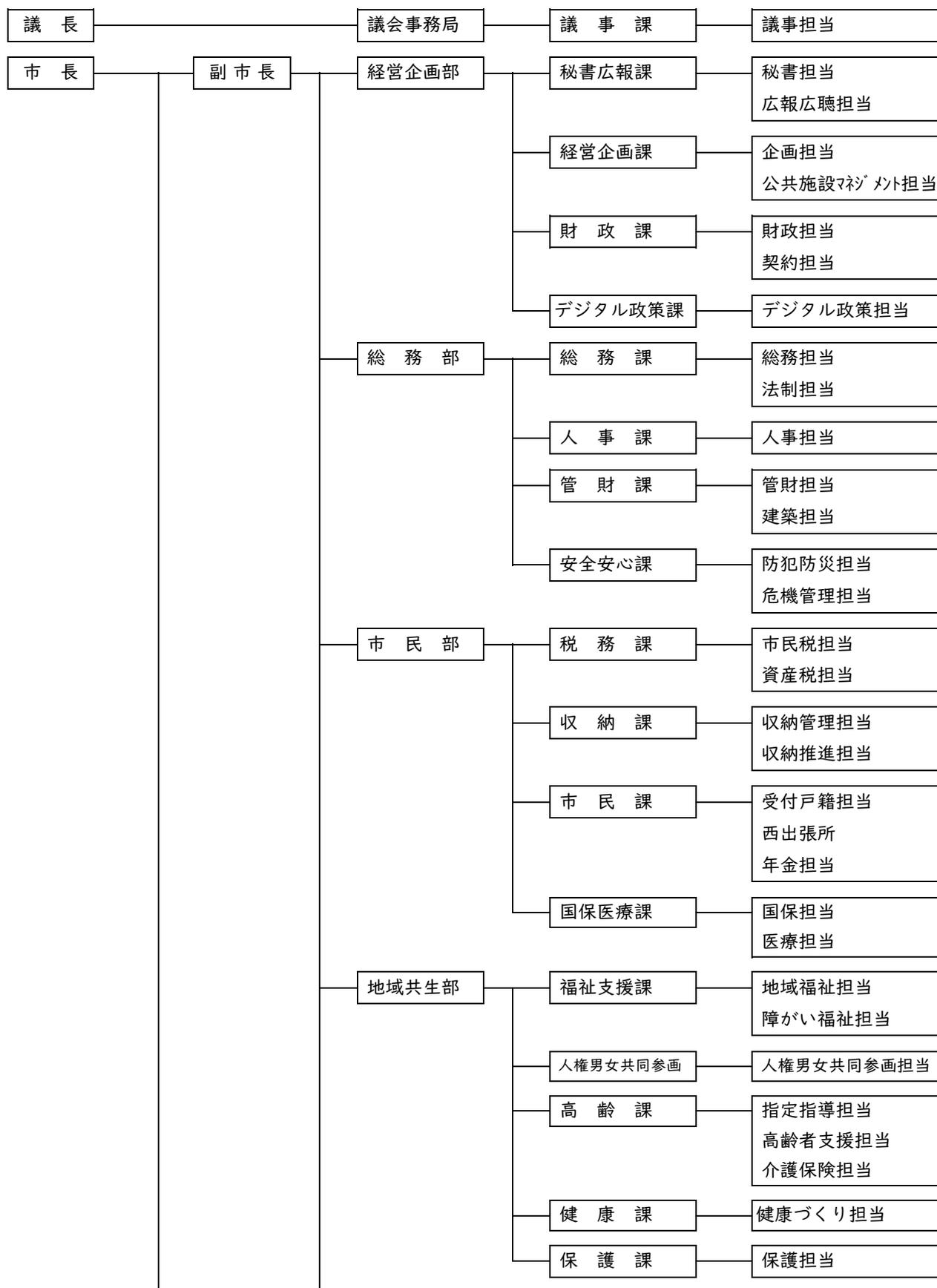
区 分	令和7年度	令和6年度	増減率 (%)
国民健康保険事業特別会計	10,095,062	10,231,217	-1.3
後期高齢者医療事業特別会計	1,968,612	1,833,109	7.4
介護保険事業特別会計	8,380,764	7,974,875	5.1
土地取得事業特別会計	312,436	0	皆増

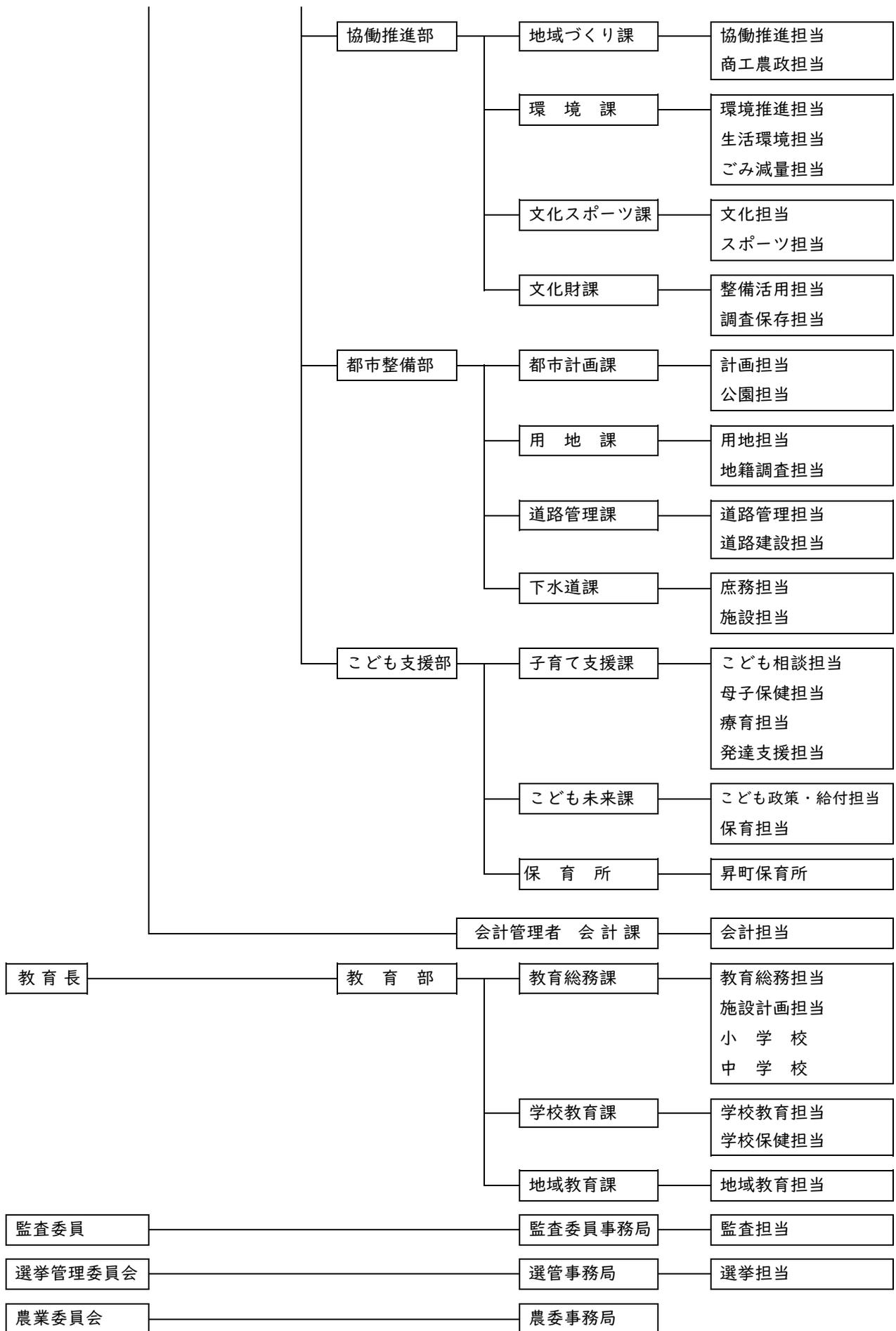
下水道事業会計当初予算

(単位：千円)

区 分	令和7年度	令和6年度	増減率 (%)
収入（収益的収入及び資本的収入の合計）	2,908,902	2,773,488	4.9
支出（収益的支出及び資本的支出の合計）	3,483,462	3,373,775	3.3

行政組織図 (令和7年4月1日現在)







みんなで春をつくろう

〒816 - 8501

福岡県春日市原町3丁目1番地5 春日市議会事務局

TEL092-584-1113 FAX092-584-1146

gikai@city.kasuga.fukuoka.jp

<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>